

下水道機構の『新技術情報』 第107号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

明日9/10は下水道の日です。下水道の視点からオリンピックを見てみましょう！前回の東京開催は昭和39年10月。開催に向けて下水道整備も精力的に進められたそうで、下水道普及率の推移でみると昭和30年度末で15.62%だったものが昭和35年度には21.3%となり、昭和40年度には35.3%となったそうです。なるほど！

それでは、機構メールマガジン『新技術情報』第107号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・【訂正】先週号にて掲載しましたマニュアル活用講習会について

■機構の動き

・今週は、9/12(木)に技術サロンを開催します

■Tea Break

・史跡探訪(川越市)(研究第二部 浅野雅則さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・今回は、まる子はお出かけのためお休みします m()m

■国からの情報

・9月6日付、下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話題です)

。○。○。

●【訂正】先週号にて掲載しましたマニュアル活用講習会について

文中の大阪会場の日程に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

正→「翌25日(金)同時刻に大阪会場(大阪科学技術センター)」

誤→「翌18日(金)同時刻に大阪会場(大阪科学技術センター)」

※マニュアル講習会の詳細、お申込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

。。。。

機構の動き （機構の行事予定です）

。。。

●平成 25 年 9 月 12 日(木)17:00~18:00

行 事：第 318 回技術サロン

場 所：下水道機構 8 階会議室

講 師：環境省大臣官房環境情報室長 熊谷 和哉 氏

テーマ：人口減少期における上下水道経営について

※お申込みはこちら→

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

◎平成 25 年 9 月 27 日(金)14:30~16:30

行 事：平成 25 年度 第 2-1 回 第 1 審査証明委員会

場 所：下水道機構 8 階 特別会議室

議 案：25 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

◎平成 25 年 10 月 18 日(金)13:20~16:40 【東京会場（当機構会議室（江戸川橋）】

平成 25 年 10 月 25 日(金)13:20~16:40 【大阪会場（大阪科学技術センター）】

行事：技術マニュアル活用講習会

対象マニュアル：

(1) 津波シミュレーションモデル利活用マニュアル

(2) シールド切替型推進工法技術資料

(3) 鋼板製消化タンク技術マニュアル

(4) 回転ドラム濃縮技術マニュアル

(5) エネルギー回収・汚泥減量化技術（レセルシステム）の導入マニュアル

※詳細、お申込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

。。。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。。。

●史跡探訪（川越市）（研究第二部 浅野雅則さんからの投稿です）

以前は滋賀県に住んでおりましたので、彦根城（国宝）や近江商人の町並、珍しいところで、取り壊し騒動があった後に地元の皆さんの努力で甦った旧豊郷小学校（有形登録文化財、建設当時東洋一の小学校とまで言われたそうです）など、暇を見つけては巡っていました。

今回は、古い友人が川越在住ということもありまた観光地となっているため川

越市へ訪問しました。駅から徒歩すぐに大正時代を彷彿させる石畳と洒落た建物のある大正浪漫通りや、蔵造りの街並みなど、風情のある景色を楽しむことができます。なお友人曰く、街のシンボルとなっている「時の鐘」は、直に見るとそれほどでもないとのことでしたが、歴史を感じさせる佇まいには感銘を受けました。今も日に4回鳴るそうです。

史跡巡りは、ありし日に思いを馳せることも醍醐味ですが、地方の特産物を楽しめるのもポイントです。ブランド豚と地ビールを出すお店があったので休憩がてら寄り食しました。気温が高かったこともあり、真昼間から飲むビールは格別でした。その後は缶ビール片手に観光地巡りでした。

気分良く観光できるのも、このような施設やエリアを支える地方の行政や地域住民の方々の協力、さらには観光地に訪れる人々のマナーによるところが大きいと思います。感謝の念を胸に、川越を後にしました。

。○。

まる子の結まーる （皆様との交流の場です）

。○。

●今回は、まる子はお出かけのためお休みします m() m

*/**/*

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

*/**/*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。



下水道ホットインフォメーション（2013.9.6付国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 吉澤正宏



来る9月10日は「下水道の日」です。今週のラインナップにありますように、この日に合わせ、国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」受賞団体の表彰式が開催されます他、【参考情報】にもいくつか記事が出ておりますが、各地で下水道にちなんだイベントが開催されるなど、市民の皆様が下水道に対する理解を深めていただく取り組みが行われています。また、9月10日とは、下水道の大きな役割の一つである「雨水

の排除」を念頭に、台風シーズンである 210 日を過ぎた 220 日（立春から数えて）が適当であるとされたことによるものですが、【参考情報】には各地の浸水被害を伝える記事も多くなっております。安全・安心を支える重要な下水道。その効果を的確に伝え、必要な整備に対する理解を得ていくことが必要です。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○「循環のみち下水道賞」11 件 12 団体の受賞が決定!【下水道企画課】

●大阪府の太陽光発電プラント（メガソーラー）が運転開始【大阪府】

●下水道関連事業記録の連絡と、国立国会図書館納本のお願い
【NP021 世紀水倶楽部】

=====

○「循環のみち下水道賞」11 件 12 団体の受賞が決定!【下水道企画課】

国土交通省では、持続可能な循環型社会の構築に向けた 21 世紀型下水道の実現に貢献する全国の優良事例を毎年、国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」として表彰しています。平成 25 年 8 月 6 日に実施された選定委員会の結果を踏まえ、受賞団体が決定いたしましたのでお知らせいたします。表彰式は 9 月 10 日に開催されます。

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000212.html

●大阪府の太陽光発電プラント（メガソーラー）が運転開始【大阪府】

大阪府が推進する新エネルギー政策の一環として導入しました、南大阪湾岸流域下水道南部水みらいセンターの太陽光発電プラントが平成 25 年 9 月から発電を開始することとなりました。併せて運転開始式も開催します（下記 URL で報道発表しております）

<http://www.pref.osaka.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=14205>

（事業概要）

- ・ 発電、売電事業者：大阪府
- ・ 賃貸借契約者：NTTファイナンス・日本コムシス共同企業体
- ・ 事業面積：3ヘクタール
- ・ 発電期間20年間（平成25年9月から平成45年8月）
- ・ 出力：2メガワット
- ・ 推定年間発電量：約215万kwh（一般家庭約600世帯分に相当）

※賃貸借契約者が太陽光発電プラントの設置及びメンテナンスを行い、大阪府はそれをリースする方式です。また災害等による停電時には、水みらいセンターの下水処理施設へ非常用電源として一部供給します。

※このリース方式および非常時送電の形式については、下水道施設で全国初の取り組みです。

●下水道関連事業記録の連絡と、国立国会図書館納本のお願い

【NP021 世紀水倶楽部】

NP021 世紀水倶楽部では、HP 思い出の記のなかで、過去の事業記録リストを掲載しています。

思い出の記トップページ

<http://www.21water.jp/k1/omoid/>

事業記録のページ

<http://www.21water.jp/k1/omoid/jigyuu.html>

各事業体の事業記録リストは系統的に集めたものでないので、このほかに事業記録があると考えます。また事業記録が出版されていても国立国会図書館に収蔵されていないものがあります。

そこをお願いなのですが、

1. 事業記録概要の連絡のお願い

リストにない事業記録について、タイトル、著者、発行者、出版時期、ページ数などを21世紀水倶楽部まで連絡していただくようお願いします。事業記録の送付は不要です。残念ながら当倶楽部に図書の保管場所がないので。

連絡先：info1@21water.jp

2. 国会図書館への納本のお願い

国会図書館に収蔵されていない事業記録を、国会図書館に送付するようお願いいたします。国内出版物は基本的に国会図書館に納本することが法律で定められています。送付もむずかしくありません。納本されれば永久にそこで保存されます。図書は近い将来電子化され、どこでも閲覧できるようになると想定されます。過去の出版物も受け付けています。

当倶楽部のHPはそれほど正確ではありませんので、納本されているかどうかは、国会図書館蔵書検索で確認をお願いいたします。

(案内)

納本制度 国立国会図書館

<http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/deposit.html>

納本のお願い 国立国会図書館

http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/deposit_01request.html

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■コンクリート防食技術セミナーの開催について

【下水道事業支援センター・日本コンクリート防食協会】

(9月18日(東京会場)、9月25日(大阪会場)開催)

<http://www.sbcm.or.jp/>

<http://www.nichibokyo.jp>

→8月9日掲載

=====

【参考情報】

◆琵琶湖下水道協が発足 初会合・会長に草津市長選出<8/30 京都新聞>

<http://www.kyoto-np.co.jp/politics/article/20130830000180>

◆汚染の下水汚泥を大幅に減容 郡山に国の焼却施設完成<8/31 河北新報>

<http://www.kahoku.co.jp/news/2013/08/20130831t63012.htm>

◆7日、千曲で下水道イベント 長野<9/2 MSN産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/region/news/130902/ngn13090202180001-n1.htm>

◆室蘭の輪西地区で大雨浸水対策、不明水箇所絞り込み<9/4 室蘭民報>

http://www.muromin.mnw.jp/murominn-web/back/2013/09/04/20130904m_01.html

◆苫小牧市内10カ所に雨量計 市役所でデータを一括管理へ<9/4 苫小牧民報>

<http://www.tomamin.co.jp/2013094410>

◆IT制御の雨水タンク 梨大など開発<9/4 読売新聞>

<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/yamanashi/news/20130903-0YT8T01227.htm>

◆名古屋・栄の地下街も浸水被害 愛知・岐阜で100ミリ超の雨<9/5 日本経済新聞
>

http://www.nikkei.com/article/DGXNASFD0402H_U3A900C1CN8000/

◆諏訪湖浄化に関心を クリーンレイク諏訪「ふれあいまつり」8日<9/5 長野日
報>

<http://www.nagano-np.co.jp/modules/news/article.php?storyid=29375>

◆東かがわ170ミリ、三豊など床下浸水／県内大雨<9/5 四国新聞>

http://www.shikoku-np.co.jp/kagawa_news/social/20130905000168

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/>

○ニュースレタークイズの答えはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20130403/seikai4.pdf>
